

中心市街地における低未利用地の利活用検討業務委託 公募型プロポーザル受注候補者選定評価基準

1 適用

「中心市街地における低未利用地の利活用検討業務委託公募型プロポーザル受注候補者選定評価基準」は、「中心市街地における低未利用地の利活用検討業務委託公募型プロポーザル実施要領」に基づき、受注候補者の選定評価基準等について、必要な事項を定める。

2 提案書の審査

提案書の審査は、事業者から提出された提案書について、中心市街地における低未利用地の利活用検討業務委託プロポーザル選定委員会の委員が評価することにより行う。

3 審査項目及び評価基準等

審査項目、評価基準及び評価点数の配分は、別表「審査項目及び評価基準等」のとおりとする。

4 評価方法

(1) 審査項目「1 業務経歴」、「2 業務実施体制」及び「3 提案内容」の評価点数

① 評価方法については、「優れている」、「一般的なレベル」、「劣る」の3段階評価を行うことを標準とする。

② 評価点数について、優れている場合は（配点）×1.0点、一般的なレベルの場合は、（配点）×0.6点、劣る場合は（配点）×0.2点とする。

(2) 審査項目「4 見積価格」の評価点数

① 評価点数は、次の算定式により算出する。

$$\text{評価点数} = 5 \text{点} \times \frac{\text{見積価格のうち最も安価な見積価格}}{\text{評価する事業者の見積価格}}$$

② 評価点数は、小数点以下第1位を四捨五入とする。

5 受注候補者の特定

(1) 受注候補者の特定

提案書の審査を受けた応募者のうち、評価点数の合計が最も高い事業者で、かつ最低基準点以上である事業者を、受注候補者として特定する。

なお、提案書の審査を受けた事業者が1者の場合、評価点数の合計が最低基準点以上の場合は、受注候補者として特定する。

(2) 最低基準点

最低基準点（受注候補者として特定するために必要な最低の評価点数）は、満点（600点）の6割の360点とする。

(3) その他

最高得点者が複数ある場合は、審査項目「3 提案内容」の提案課題1～3及び業務工程の得点が最も高い事業者を受注候補者として特定する。

別表 審査項目及び評価基準等

審査項目	評価基準		配点	
1 業務経歴	過去に同様の業務又は類似の実績があり、良好な実績をあげているか。 (過去5年間(平成30年4月1日から令和5年3月31日)において、他の地方公共団体発注の都市のスポンジ化対策として低未利用地の利活用検討に係る業務、中心市街地等における地権者の土地利用意向を踏まえた土地利用促進策の検討に係る業務を元請として受注した実績を有する者であること。)		5	
2 業務実施体制	業務遂行に十分な体制(営業職以外の専属スタッフ(主任技術者及び担当技術者)の配置等)を確保し、発注者との連絡調整、迅速な対応が可能であるか。 (仕様書第1章総則第9条に定める資格を有する者で同種業務の実績を有する者が当業務に従事ができること。)		10	
3 提案内容	[提案課題1] 土地利用の可能性が高い地域の抽出に向けた検討プロセスに関する提案	[的確性] ・課題、留意点が適切かつ論理的に整理されており、本業務を遂行するにあたって有効性が高い提案となっているか。 ・都市計画マスタープランや立地適正化計画との整合性を図り、本市の地域特性や現状を踏まえた提案となっているか。	15	35
		[実現性] ・提案内容に説得力があり、実現性が高い提案となっているか。 ・提案内容の実現性を裏付ける類似実績などが明示されているか。	10	
		[独創性] ・自社の強みを十分に活用し、オリジナリティのある独自の提案であり、本業務を遂行するにあたって有効性が高い提案となっているか。	10	
	[提案課題2] 土地の利活用を促進するために必要と考える検討プロセスに関する提案	[的確性] ・課題、留意点が適切かつ論理的に整理されており、本業務を遂行するにあたって有効性が高い提案となっているか。 ・地形、環境、地域特性など本市における条件との整合性が高い提案となっているか。	15	35
		[実現性] ・提案内容に説得力があり、実現性が高い提案となっているか。 ・提案内容の実現性を裏付ける類似実績などが明示されているか。	10	
		[独創性] ・自社の強みを十分に活用し、オリジナリティのある独自の提案であり、本業務を遂行するにあたって有効性が高い提案となっているか。	10	
	[提案課題3] その他効果的な提案	その他、本業務の遂行にあたり、効果的かつ実現性の高い提案があるか(独自取組や経験やノウハウに基づく追加提案等)。	5	
業務工程	業務実施手順を示す実施フロー及び工程表は実行可能なものであり、妥当性が高い提案となっているか。	5		
4 見積価格	本業務の目的が達成されるとともにコスト削減が図られているか。		5	
合 計			100	